

不適合情報

2021年9月8日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1.G グレード 0件

2.G グレード 0件

3.G グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	非常用ディーゼル発電機(B)点検時、右側過給機タービン入口ケース側の金属製ガスシール材に割れ、および左側過給機タービン入口ケース側の金属製ガスシール材に打痕を確認した。当該部品を交換。金属製ガスシール材に割れ、打痕は確認されたが、シールガスの供給機能に問題が確認されていないことから機能喪失はしていないと判断。なお、他の非常用ディーゼル発電機(2台)は待機状態であり、保安規定にもとづく必要台数に問題なし。	2021/09/02	
2	5号機	中央制御室の防災監視盤に、タービン建屋1階(管理区域)大物搬入口エリアでの火災警報の発生を確認した。直ちに現場を確認し、炎や発煙がないことから誤報と判断。原因を調査し、当該感知器に汚れを確認。当該エリアの感知器を交換し、異常のないことを確認済み。	2021/09/02	
3	6号機	原子炉建屋地下2階北東側の通路誘導灯(1箇所)に、不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2021/09/01	